

政策会議 議事概要

開催日	令和4年5月6日	場所	市役所本庁3階 庁議室																																											
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 市長公室長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部長 <input checked="" type="checkbox"/> 健康福祉部長 <input checked="" type="checkbox"/> 産業部長 <input checked="" type="checkbox"/> 農業委員会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 建設部長 <input checked="" type="checkbox"/> 一宮市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 波賀市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 千種市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部長 <input checked="" type="checkbox"/> 会計管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 議会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 総合病院副院長兼事務部長																																													
議題	ふるさと宍粟の観光基本計画（第3次）骨子の決定について																																													
総合計画での位置付け	基本目標 1. 住み続けたい、住んでみたいまち 基本方針 ①魅力と活力あふれる地域産業を育むまちづくり 基本施策 【4】観光の振興																																													
総合戦略での位置付け	【まちの魅力】選ばれるまちづくり																																													
現状	「ふるさと宍粟の観光基本計画」（第2次）の期間満了を令和5年3月末に控え、外部委員の委嘱により検討委員会を立ち上げ、次期計画の内容を協議いただいております。令和4年12月策定に向け、骨子案の協議・決定段階である。																																													
課題	条例に基づく計画策定であり、第1次・第2次計画を踏襲しつつ、コロナの影響によるアウトドアアクティビティ需要の高まり、自家用車の利用率の上昇、マイクロツーリズム化、目的地や旅行日程の分散化などの変化を新たに盛り込んだ計画とする必要がある。																																													
決定事項	ふるさと宍粟の観光基本計画（第3次）骨子 【計画期間】令和5年度から令和9年度まで 【計画概要】以下のとおり <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">目次</th> <th style="width: 35%;">章</th> <th style="width: 35%;">節</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 計画の概要</td> <td>目的及び基本理念</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画の役割と位置づけ</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2. 現状と課題</td> <td>日本の観光の現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>兵庫県の観光の現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宍粟市の観光の現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宍粟市の課題</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3. 観光まちづくりの基本方針及び目標</td> <td>目指す観光の将来像</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">観光まちづくりの方針</td> <td>① ふるさとを守る</td> </tr> <tr> <td>② ふるさとを伝える</td> </tr> <tr> <td>③ ふるさとを活かす</td> </tr> <tr> <td>④ ふるさとを育む</td> </tr> <tr> <td>⑤ ふるさとを高める</td> </tr> <tr> <td>観光まちづくりの目標</td> <td>① 観光入込客数の増加 ② 観光消費額・経済波及効果の拡大 ③ 宍粟市の知名度向上 ④ 観光客の満足度向上 ⑤ 市民の満足度向上</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4. 具体的な取組</td> <td>観光資源の有効活用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>体験型ツーリズムの推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>観光客受入体制の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>魅力の発信の強化</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5. 宍粟の観光推進体制</td> <td rowspan="2">必要な機能と役割</td> <td>① 多様な主体の参画及び連携の促進</td> </tr> <tr> <td>② 情報共有のための仕組みの提供</td> </tr> <tr> <td>推進体制の概要</td> <td>③ 交流及び協議のための場の提供 ④ 情報発信を一元化 しそろ観光プラットフォームの推進</td> </tr> </tbody> </table>			目次	章	節	1. 計画の概要	目的及び基本理念		計画の役割と位置づけ		2. 現状と課題	日本の観光の現状		兵庫県の観光の現状		宍粟市の観光の現状		宍粟市の課題		3. 観光まちづくりの基本方針及び目標	目指す観光の将来像		観光まちづくりの方針	① ふるさとを守る	② ふるさとを伝える	③ ふるさとを活かす	④ ふるさとを育む	⑤ ふるさとを高める	観光まちづくりの目標	① 観光入込客数の増加 ② 観光消費額・経済波及効果の拡大 ③ 宍粟市の知名度向上 ④ 観光客の満足度向上 ⑤ 市民の満足度向上	4. 具体的な取組	観光資源の有効活用		体験型ツーリズムの推進		観光客受入体制の充実		魅力の発信の強化		5. 宍粟の観光推進体制	必要な機能と役割	① 多様な主体の参画及び連携の促進	② 情報共有のための仕組みの提供	推進体制の概要	③ 交流及び協議のための場の提供 ④ 情報発信を一元化 しそろ観光プラットフォームの推進
目次	章	節																																												
1. 計画の概要	目的及び基本理念																																													
	計画の役割と位置づけ																																													
2. 現状と課題	日本の観光の現状																																													
	兵庫県の観光の現状																																													
	宍粟市の観光の現状																																													
	宍粟市の課題																																													
3. 観光まちづくりの基本方針及び目標	目指す観光の将来像																																													
	観光まちづくりの方針	① ふるさとを守る																																												
		② ふるさとを伝える																																												
		③ ふるさとを活かす																																												
		④ ふるさとを育む																																												
		⑤ ふるさとを高める																																												
観光まちづくりの目標	① 観光入込客数の増加 ② 観光消費額・経済波及効果の拡大 ③ 宍粟市の知名度向上 ④ 観光客の満足度向上 ⑤ 市民の満足度向上																																													
4. 具体的な取組	観光資源の有効活用																																													
	体験型ツーリズムの推進																																													
	観光客受入体制の充実																																													
	魅力の発信の強化																																													
5. 宍粟の観光推進体制	必要な機能と役割	① 多様な主体の参画及び連携の促進																																												
		② 情報共有のための仕組みの提供																																												
	推進体制の概要	③ 交流及び協議のための場の提供 ④ 情報発信を一元化 しそろ観光プラットフォームの推進																																												